

# 鶴見橋中学校「報告書」

講話 ・ 研修会 ・ 授業（記録用）	
日時	平成29年10月7日（9時45分～10時25分）
校 園 名	鶴見橋中学校
対 象	生徒
講 師	川井典子（学校歯科医）
演 題	炭酸清涼飲料水の口の砂糖の量を知る 口呼吸の弊害
講演内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何種類かの飲量の全体の砂糖の量を計算し、砂糖との付き合いを考える</li> <li>・ 口呼吸による弊害、口の周りの筋肉のきたえ方、又 その事によって生じる唾液の働きなどを意識してもらう。</li> </ul>
質問事項	ナシ
感想・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砂糖の量がわかった時のショックは生徒たちには大きかったように思います。</li> <li>・ 飲むた 食べるなではなん 考えながら摂取し、リスクを減らすことを考える。</li> <li>・ 口呼吸を意識し、やめる事によって生じるメリットを考えてもらった。</li> <li>・ 唾液のもつ有効性も少し考えてもらえたかもしれません。</li> </ul>